

Ⅲ 調査結果（概論）

令和7年度全国学力・学習状況調査

全体的な状況【小・中学校】

Point

教科に関する調査結果について、小学校では、国語、算数、理科ともに、中学校では、国語、数学、理科ともに、おおむね全国と同等である。

- ※ 平成 29 年度から都道府県の平均正答率については、国から整数値で提供されている。
- ※ 本報告書では、国立、私立を除いた公立小・中・特別支援学校の結果を掲載している。
- ※ CBT で実施した「中学校理科」の調査結果については、国より提供された IRT に基づく結果を示している。

【小学校調査】

令和 3 年度～令和 7 年度平均正答率（※理科は、H30、R4、R7 年度）

	国語					算数					理科		
調査年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	H 30	R 4	R 7
香川（公立） 平均正答率（%）	63	67	67	67	67	71	65	63	64	59	60	63	57
全国（公立） 平均正答率（%）	65 64.7	66 65.6	67 67.2	68 67.7	67 66.8	70 70.2	63 63.2	63 62.5	63 63.4	58 58.0	60 60.3	63 63.3	57 57.1
香川と全国との 差（pt）	-2	+1	0	-1	0	+1	+2	0	+1	+1	0	0	0

【中学校調査】

令和 3 年度～令和 7 年度平均正答率（※理科は、H30、R4、R7 年度）

	国語					数学					理科	
調査年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	H 30	R 4
香川（公立） 平均正答率（%）	64	70	70	57	53	56	55	53	53	49	66	49
全国（公立） 平均正答率（%）	65 64.6	69 69.0	70 69.8	58 58.1	54 54.3	57 57.2	51 51.4	51 51.0	53 52.5	48 48.3	66 66.1	49 49.3
香川と全国との 差（pt）	-1	+1	0	-1	-1	-1	+4	+2	0	+1	0	0

理科		
調査年度	R 7	
	生徒数	平均 IRT スコア
香川（公立）	6,909 人	504
全国（公立）	864,634 人	503

IRT スコアとは

IRT (Item Response Theory : 項目反応理論) に基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500 を基準にした得点で表すものです。

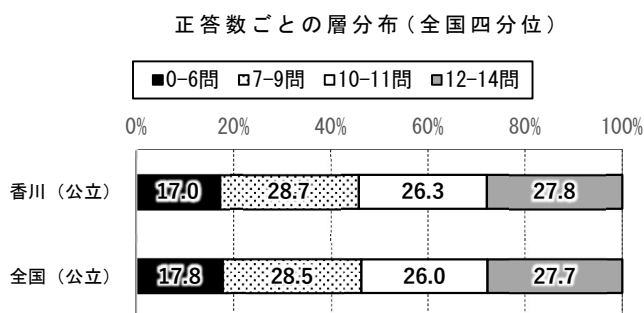
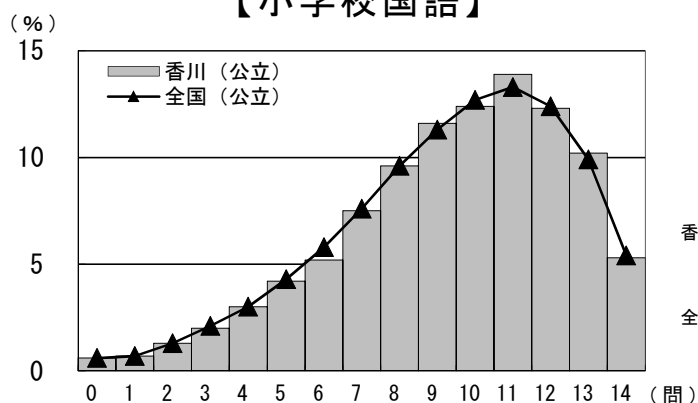
リンク P21 へ

正答数分布【小学校】

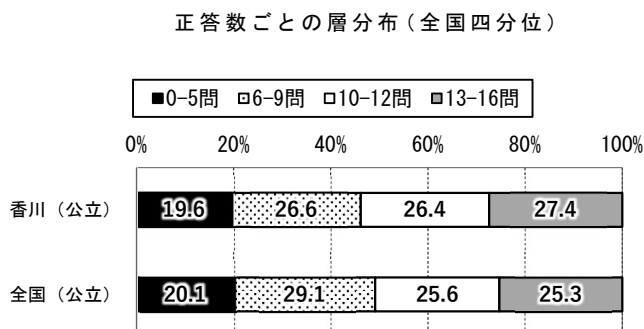
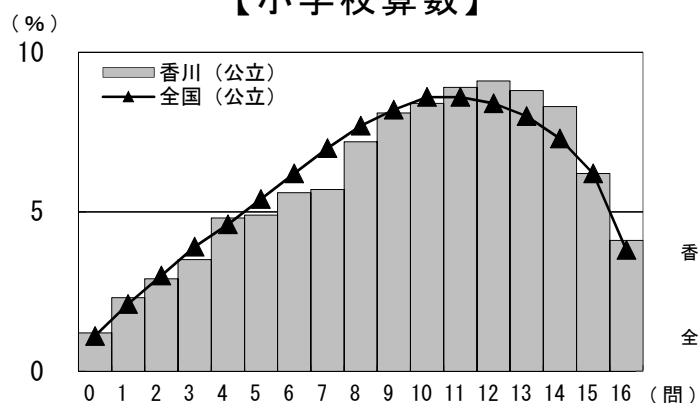
Point

1. 小学校国語においては、全国と比較して、0 - 6 問の低正答数の層の割合がわずかに少なく、12 - 14 問の高正答数の層の割合がわずかに多い傾向にある。
2. 小学校算数においては、全国と比較して、0 - 9 問の低正答数の層の割合が少なく、10 - 16 問の高正答数の層の割合が多い傾向にある。
3. 小学校理科においては、全国と比較して、0 - 6 問の低正答数の層の割合がわずかに少なく、7 - 9 問の中間程度の正答数の層の割合がわずかに多い傾向にある。

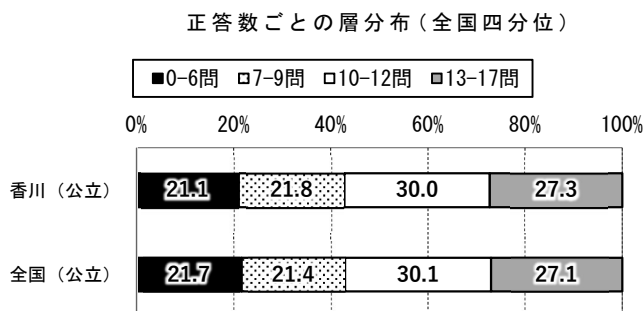
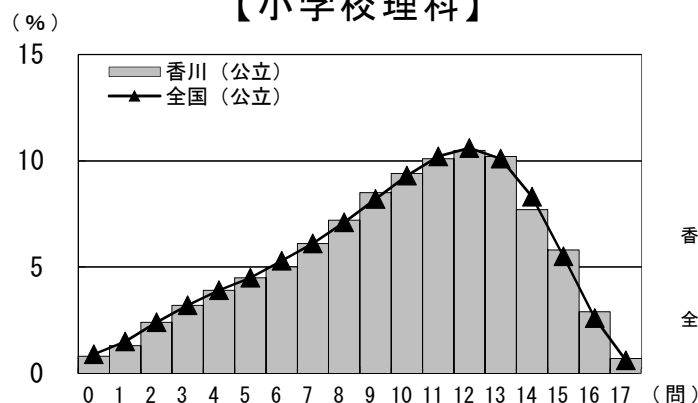
【小学校国語】



【小学校算数】



【小学校理科】

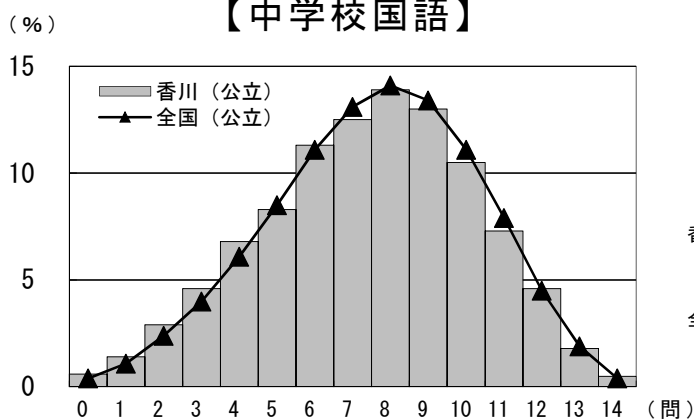


正答数及びIRTバンド分布【中学校】

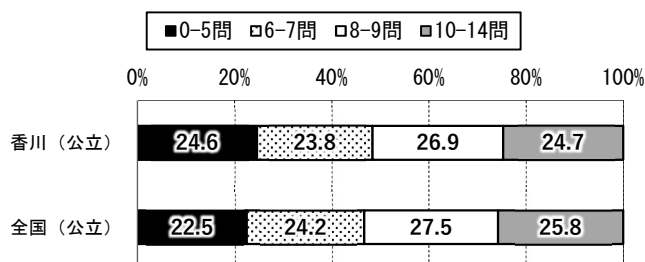
Point

1. 中学校国語においては、全国と比較して、0 - 5 問の低正答数の層の割合が多く、それ以外の層の割合がやや少ない傾向にある。
2. 中学校数学においては、全国と比較して、4 - 10 問の中程度の正答数の層の割合が少なく、11 - 15 問の高正答数の層の割合が多い傾向にある。
3. 中学校理科においては、全国と比較して、バンド1、2の割合がわずかに多く、バンド5の割合が多い傾向にある。

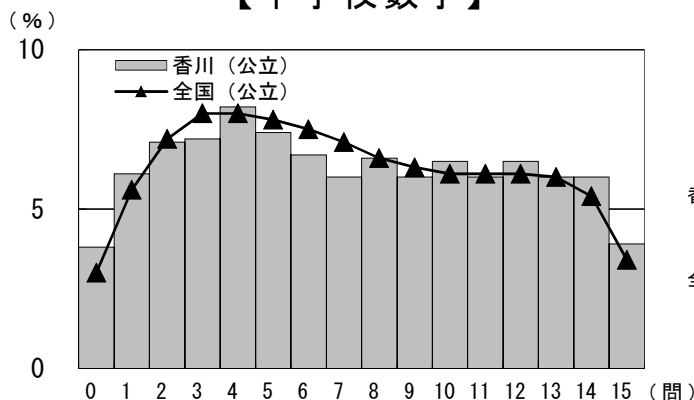
【中学校国語】



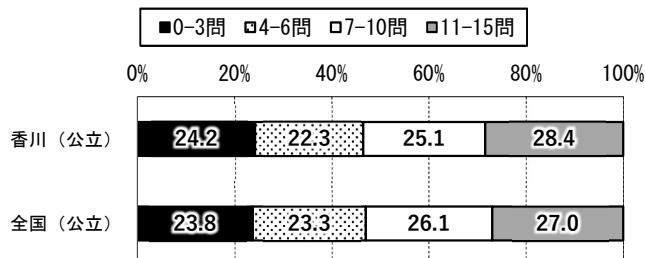
正答数ごとの層分布 (全国四分位)



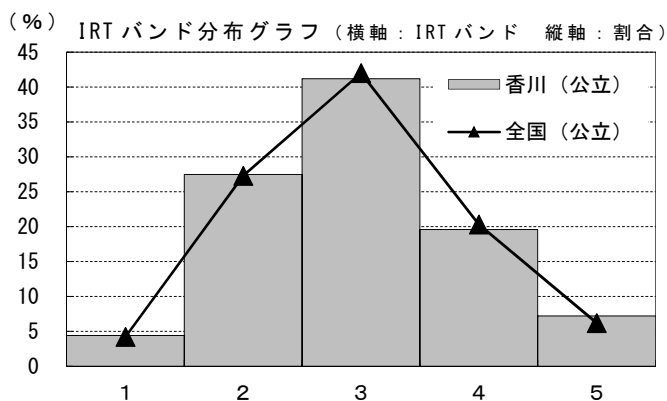
【中学校数学】



正答数ごとの層分布 (全国四分位)



【中学校理科】

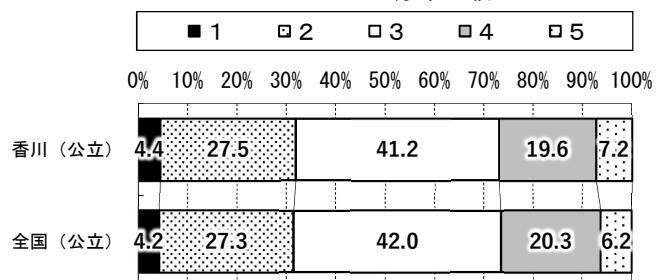


IRT バンドとは

IRT スコアを 1~5 の 5 段階に区切ったものです。3 を基準のバンドとし、5 が最も高いバンドとなります。

[リンク P21 へ](#)

IRT バンド分布比較



無解答率【小・中学校】

Point

- 1.小学校では、無解答率が全国を上回った問題はなかった。
- 2.中学校では、数学において、無解答率が全国を上回った問題が、昨年度より少なくなっている。
- 3.無解答率が高いのは、小・中学校ともに記述式問題であるが、選択式、短答式問題であっても無解答率が高くなった問題があった（P52、60、68、76、84、92参照）。

◆ 無解答率が全国平均を上回った問題数

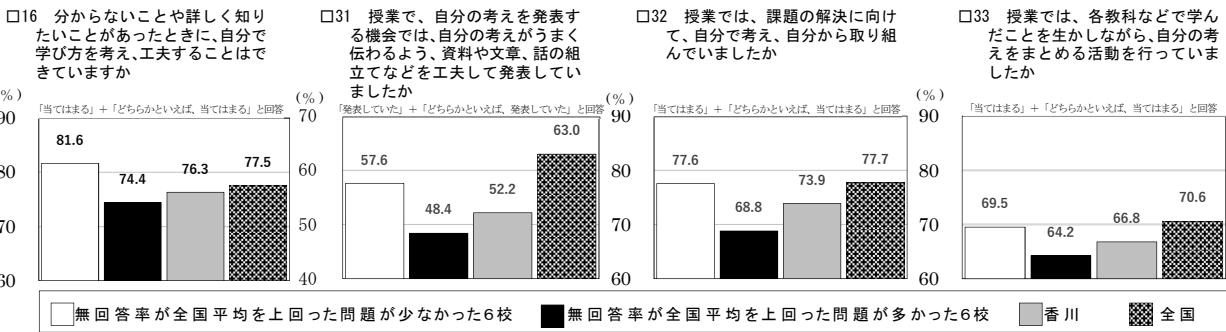
小学校	無解答率が全国平均を上回った問題数（問）/問題数（問）			
	選択式	短答式	記述式	合計
国語	0 / 9	0 / 3	0 / 2	0 / 14
算数	0 / 6	0 / 6	0 / 4	0 / 16
理科	0 / 11	0 / 4	0 / 2	0 / 17

中学校	無解答率が全国平均を上回った問題数（問）/問題数（問）			
	選択式	短答式	記述式	合計
国語	7 / 8	1 / 2	3 / 4	11/14
数学	2 / 3	5 / 7	3 / 5	10/15
理科	10/15	0 / 1	1 / 6	11/22※

※ 公開されている問題数の合計

Column

無回答率が全国平均を上回った問題数が少なかった中学校では、どのような取組を大切にしているのか、児童生徒質問調査結果を分析したところ、次のような傾向が見られました。



目的意識や相手意識を高め、主体的に学習に取り組めるようにすることや、一人一人が自分の考えをまとめる機会を設けることが、生徒の粘り強く取り組もうとする態度を育てます。これらを日々の授業改善の視点として意識することが大切です。

香川の結果に特徴の見られる質問【児童生徒質問調査】

Point

1. 情報活用能力を身に付けることができていると思うかを問う質問に対して、肯定的に回答した児童生徒の割合が、全国を下回っているものが見られる。
2. 小学校では、「☐⁶⁰ 理科の勉強は得意ですか」、「☐⁶¹ 理科の勉強は好きですか」の質問に対して、肯定的に回答した児童の割合は全国を上回った。
3. 中学校では、「☐⁵⁴ 数学の授業の内容はよく分かりますか」の質問に対して、肯定的に回答した生徒の割合は全国を上回った。

※ 肯定的な回答とは、回答選択肢1+2を指す。質問番号19は回答選択肢1+2+3を指す。(回答選択肢一覧…P104)

※ 「R6番号」欄の「新」は、R7年度新たに問われた質問。「R4～」は、R5、6年度にはなかったが、R4年度にはあった質問。

○肯定的な回答が3pt以上全国を上回る質問

【小・中共通】 なし

【小学校のみ】 なし

【中学校のみ】

			中学校	
質問番号	R6番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
54	52	数学の授業の内容はよく分かりますか	3.9	3.7
国2	国2	解答時間は十分でしたか(国語)	3.2	3.7

▽肯定的な回答が3pt以上全国を下回る質問

【小・中共通】

			小学校		中学校	
質問番号	R6番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
44/44	新	国語の勉強は得意ですか	-6.0	-9.7	-2.3	-8.4
29-4/29-4	新	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますと思いますか	-8.4	-8.0	-8.6	-13.4
29-3/29-3	新	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができますと思いますか	-5.4	-7.6	-4.3	-9.4
45/45	42/42	国語の勉強は好きですか	-4.1	-6.7	-1.1	-4.3
48/48	新	国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか	-4.6	-5.9	-2.0	-3.8
29-1/29-1	新	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができますと思いますか	-7.0	-5.2	-6.9	-6.6
46/46	44/44	国語の授業の内容はよく分かりますか	-6.0	-5.2	-1.7	-3.3
32/32	30/30	5年生までに(1、2年生のときに)受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	-3.7	-4.7	-1.8	-3.8
33/33	31/31	5年生までに(1、2年生のときに)受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	-3.9	-4.4	-1.8	-3.8
40/40	38/38	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	-5.6	-4.1	-9.0	-9.7
31/31	29/29	5年生までに(1、2年生のときに)受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	-2.5	-3.8	-4.0	-10.8

▽肯定的な回答が3pt以上全国を下回る質問

【小学校のみ】

質問 番号	R6 番号	質問事項	小学校	
			選択肢1 の差(pt)	選択肢1+2 の差(pt)
60	新	理科の勉強は得意ですか	-4.9	-5.3
61	58	理科の勉強は好きですか	-5.0	-4.1
70	R4 69	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	-4.0	-4.1
10	14	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	-2.9	-3.6
50	48	国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたりわしく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書いていますか	-3.8	-3.5
64	R4 66	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思えますか	-2.3	-3.5
65	新	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できていますか	-3.9	-3.5
36	34	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	-2.8	-3.4
66	59	自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりしていますか	-2.7	-3.4
16	20	分からないことやわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	-3.6	-3.2
62	R4 63	理科の授業の内容はよく分かりますか	-5.4	-3.1
68	新	理科の授業では、問題に対して答えがどのようになるのか、自分で予想(仮説)を考えていますか	-3.3	-3.1
30-1	28-1	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(1)自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	-4.5	-3.0

【中学校のみ】

質問 番号	R6 番号	質問事項	中学校	
			選択肢1 の差(pt)	選択肢1+2 の差(pt)
59	新	文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができますか	-1.2	-4.7
50	新	国語の授業で、文章を読み、その文章の構成や展開に、どのような効果があるのかについて、根拠を明確にして考えていますか	-1.0	-4.2
51	新	国語の授業で、文章を書いた後に、読み手の立場に立って読み直し、語句の選び方や使い方、文や段落の長さ、語順などが適切かどうかを確かめて文章を整えていますか	-2.6	-3.8
5	9	自分には、よいところがあると思いますか	-4.4	-3.6
69	60	理科の授業では、自分の予想(仮説)をもとに観察や実験の計画を立てていますか	-2.3	-3.4
47	45	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	-3.9	-3.0

□頻度に関する回答が3pt以上全国と開きがある質問

【小・中共通】

質問 番号	R6 番号	質問事項	小学校		中学校	
			選択肢1 の差(pt)	選択肢1+2 の差(pt)	選択肢1 の差(pt)	選択肢1+2 の差(pt)
28/28	27/27	5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	-9.3	-13.7	-14.3	-22.1

【小・中共通】

質問 番号	R6 番号	質問事項	小学校		中学校	
			選択肢1+2 の差(pt)	選択肢1+2+3 の差(pt)	選択肢1+2 の差(pt)	選択肢1+2+3 の差(pt)
19	22	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	-3.7	-3.5	-2.4	-3.2

香川の児童生徒質問調査 選択肢別の平均正答率

※ 調査区分全てにおいて、児童生徒質問調査の選択肢別の平均正答率（中学校理科は平均 IRT スコア）が、「回答1」>「回答2」>「回答3」>「回答4」>「回答5」>「回答6」の関係である調査結果を示す。ただし、教科に関する質問を除く。

1 【小学校】教科の平均正答率と関係が見られた児童質問調査結果

質問番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ児童の平均正答率(%)		
			国語	算数	理科
1	朝食を毎日食べていますか	① している	68.9	61.4	59.3
		② どちらかといえば、している	62.6	52.6	51.8
		③ あまりしていない	55.1	44.7	45.1
		④ 全くしていない	49.0	39.4	41.1
		差①-④	19.9	22.0	18.2
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	① している	69.0	62.0	59.7
		② どちらかといえば、している	68.4	60.2	58.5
		③ あまりしていない	62.3	53.0	51.9
		④ 全くしていない	52.8	43.6	43.4
		差①-④	16.2	18.4	16.3
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	① している	68.3	60.7	58.5
		② どちらかといえば、している	67.8	59.6	58.2
		③ あまりしていない	59.9	51.3	50.1
		④ 全くしていない	51.9	37.8	40.5
		差①-④	16.4	22.9	18.0
5	自分には、よいところがあると思いますか	① 当てはまる	70.1	63.3	60.8
		② どちらかといえば、当てはまる	66.3	57.8	56.5
		③ どちらかといえば、当てはまらない	62.4	53.1	52.0
		④ 当てはまらない	60.7	50.1	48.7
		差①-④	9.4	13.2	12.1
6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	① 当てはまる	69.4	62.0	60.0
		② どちらかといえば、当てはまる	66.1	57.4	55.9
		③ どちらかといえば、当てはまらない	60.7	53.0	50.9
		④ 当てはまらない	60.5	50.1	50.0
		差①-④	8.9	11.9	10.0
11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	① 当てはまる	68.6	60.7	58.8
		② どちらかといえば、当てはまる	63.9	55.9	54.3
		③ どちらかといえば、当てはまらない	60.4	51.0	49.6
		④ 当てはまらない	53.9	46.1	46.1
		差①-④	14.7	14.6	12.7
12	学校に行くのは楽しいと思いますか	① 当てはまる	68.4	60.8	58.8
		② どちらかといえば、当てはまる	68.0	59.9	58.3
		③ どちらかといえば、当てはまらない	63.5	55.1	53.3
		④ 当てはまらない	57.1	47.5	46.5
		差①-④	11.3	13.3	12.3
13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	① 当てはまる	69.7	63.4	60.5
		② どちらかといえば、当てはまる	67.3	58.9	57.4
		③ どちらかといえば、当てはまらない	65.0	55.7	54.9
		④ 当てはまらない	59.3	49.3	48.8
		差①-④	10.4	14.1	11.7
15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	① よくある	68.0	59.8	58.2
		② ときどきある	67.4	59.4	57.5
		③ あまりない	62.7	56.4	53.6
		④ 全くない	55.9	44.5	45.9
		差①-④	12.1	15.3	12.3
16	分からないことやわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	① できている	71.1	65.7	62.4
		② どちらかといえば、できている	67.4	59.2	57.8
		③ どちらかといえば、できていない	62.9	52.2	51.3
		④ できていない	54.0	43.3	44.1
		差①-④	17.1	22.4	18.3
23	新聞を読んでいますか	① ほぼ毎日読んでいます	73.6	70.2	65.8
		② 週に1～3回程度読んでいます	70.4	64.0	62.9
		③ 月に1～3回程度読んでいます	69.7	62.9	60.3
		④ ほとんど、または、全く読まない	66.3	57.8	56.2
		差①-④	7.3	12.4	9.6
24	読書は好きですか	① 当てはまる	72.8	64.9	63.5
		② どちらかといえば、当てはまる	67.0	59.2	57.1
		③ どちらかといえば、当てはまらない	62.8	54.2	52.3
		④ 当てはまらない	58.0	50.5	48.2
		差①-④	14.8	14.4	15.3
27	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	① 当てはまる	68.9	61.8	59.6
		② どちらかといえば、当てはまる	67.9	59.7	57.9
		③ どちらかといえば、当てはまらない	63.4	54.6	53.5
		④ 当てはまらない	60.1	50.2	49.2
		差①-④	8.8	11.6	10.4
29-1	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができると思いますか	① とてもそう思う	72.5	66.1	63.0
		② そう思う	68.2	60.1	58.6
		③ あまりそう思わない	59.8	50.3	49.5
		④ そう思わない	51.3	40.4	40.6
		差①-④	21.2	25.7	22.4
29-2	あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができると思いますか	① とてもそう思う	70.3	63.4	61.0
		② そう思う	66.9	58.2	56.8
		③ あまりそう思わない	57.9	48.1	47.2
		④ そう思わない	46.4	35.4	36.2
		差①-④	23.9	28.0	24.8
29-3	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができると思いますか	① とてもそう思う	70.6	65.3	62.3
		② そう思う	69.6	62.0	59.8
		③ あまりそう思わない	64.4	54.9	54.0
		④ そう思わない	54.4	43.1	43.4
		差①-④	16.2	22.2	18.9
29-4	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができると思いますか	① とてもそう思う	72.5	66.6	63.6
		② そう思う	68.9	60.7	59.0
		③ あまりそう思わない	61.9	52.0	51.4
		④ そう思わない	52.8	43.4	42.4
		差①-④	19.7	23.2	21.2
30-1	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(1)自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	① とてもそう思う	70.8	64.3	61.9
		② そう思う	67.8	59.6	57.8
		③ あまりそう思わない	62.5	53.6	52.2
		④ そう思わない	56.2	44.9	45.0
		差①-④	14.6	19.4	16.9
30-2	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(2)分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	① とてもそう思う	70.5	63.2	60.7
		② そう思う	65.3	57.0	55.9
		③ あまりそう思わない	59.5	49.4	48.7
		④ そう思わない	49.2	40.7	40.5
		差①-④	21.3	22.5	20.2
30-3	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(3)楽しみながら学習を進めることができる	① とてもそう思う	69.2	62.1	59.8
		② そう思う	67.0	58.3	57.0
		③ あまりそう思わない	63.0	54.0	52.6
		④ そう思わない	55.5	47.1	45.8
		差①-④	13.7	15.0	14.0
30-4	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(4)画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる	① とてもそう思う	69.3	62.1	59.9
		② そう思う	66.6	58.1	56.8
		③ あまりそう思わない	62.3	53.6	51.9
		④ そう思わない	59.2	47.6	45.2
		差①-④	10.1	14.5	14.7

質問 番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ児童の平均正答率(%)		
			国語	算数	理科
30-5	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(5) 自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	① とてもそう思う	69.8	62.5	60.2
		② そう思う	67.9	60.2	58.2
		③ あまりそう思わない	63.6	54.6	53.8
		④ そう思わない	58.8	48.8	47.2
		差①-④	11.0	13.7	13.0
30-6	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(6) 友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	① とてもそう思う	69.8	62.4	60.2
		② そう思う	66.7	58.4	56.9
		③ あまりそう思わない	63.8	55.0	53.7
		④ そう思わない	55.7	46.7	45.9
		差①-④	14.1	15.7	14.3
30-7	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(7) 友達と協力しながら学習を進めることができる	① とてもそう思う	68.2	60.6	58.5
		② そう思う	67.2	58.8	57.3
		③ あまりそう思わない	65.5	57.7	56.0
		④ そう思わない	60.4	51.5	49.6
		差①-④	7.8	9.1	8.9
31	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	① 発表していた	71.9	66.3	62.8
		② どちらかといえば、発表していた	68.3	60.5	58.8
		③ どちらかといえば、発表していなかった	64.0	54.8	54.1
		④ 発表していなかった	60.6	48.9	48.3
		⑤ 考えを発表する機会はありませんでした	53.2	41.6	40.7
		差①-⑤	18.7	24.7	22.1
32	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	① 当てはまる	72.2	67.3	63.2
		② どちらかといえば、当てはまる	67.9	59.7	58.2
		③ どちらかといえば、当てはまらない	61.8	51.4	51.1
		④ 当てはまらない	52.3	41.2	42.1
		差①-④	19.9	26.1	21.1
33	5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	① 当てはまる	70.4	64.7	61.6
		② どちらかといえば、当てはまる	68.1	60.3	58.3
		③ どちらかといえば、当てはまらない	63.6	53.5	53.0
		④ 当てはまらない	56.5	45.9	46.0
		差①-④	13.9	18.8	15.6
34	5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	① 当てはまる	71.4	65.2	62.3
		② どちらかといえば、当てはまる	66.6	58.3	57.0
		③ どちらかといえば、当てはまらない	60.9	49.8	49.0
		④ 当てはまらない	57.1	47.6	47.3
		差①-④	14.3	17.6	15.0
35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	① 当てはまる	70.5	63.7	61.0
		② どちらかといえば、当てはまる	67.0	58.7	57.2
		③ どちらかといえば、当てはまらない	60.9	51.3	50.7
		④ 当てはまらない	55.8	44.9	43.8
		⑤ 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない	49.5	39.2	40.0
		差①-⑤	21.0	24.5	21.0
36	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	① 当てはまる	71.1	65.6	61.8
		② どちらかといえば、当てはまる	67.9	59.5	58.1
		③ どちらかといえば、当てはまらない	62.9	53.2	52.8
		④ 当てはまらない	52.7	41.7	42.7
		差①-④	18.4	23.9	19.1
37	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると感じますか	① 当てはまる	70.0	63.7	61.0
		② どちらかといえば、当てはまる	67.6	59.2	57.7
		③ どちらかといえば、当てはまらない	62.4	52.3	51.5
		④ 当てはまらない	55.6	46.6	45.7
		差①-④	14.4	17.1	15.3
38	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくださっていると思いますか	① 当てはまる	68.5	60.6	58.9
		② どちらかといえば、当てはまる	67.0	59.2	57.2
		③ どちらかといえば、当てはまらない	63.8	55.7	53.4
		④ 当てはまらない	61.0	51.4	51.0
		差①-④	7.5	9.2	7.9
39	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	① 当てはまる	68.9	61.1	58.9
		② どちらかといえば、当てはまる	66.9	58.8	57.4
		③ どちらかといえば、当てはまらない	60.4	52.1	51.0
		④ 当てはまらない	51.1	43.5	40.2
		差①-④	17.8	17.6	18.7
40	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	① 当てはまる	70.3	63.2	60.8
		② どちらかといえば、当てはまる	67.3	59.6	57.9
		③ どちらかといえば、当てはまらない	63.6	54.1	52.3
		④ 当てはまらない	57.2	46.0	47.9
		差①-④	13.1	17.2	12.9
41	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	① 当てはまる	69.7	62.3	60.1
		② どちらかといえば、当てはまる	67.3	58.8	57.2
		③ どちらかといえば、当てはまらない	62.3	54.8	53.2
		④ 当てはまらない	56.2	47.3	46.2
		差①-④	13.5	15.0	13.9
42	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	① 当てはまる	68.3	61.2	58.9
		② どちらかといえば、当てはまる	67.5	59.2	57.7
		③ どちらかといえば、当てはまらない	65.7	56.9	55.3
		④ 当てはまらない	60.2	52.3	50.7
		差①-④	8.1	8.9	8.2
43	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	① 当てはまる	69.2	60.5	59.2
		② どちらかといえば、当てはまる	66.9	59.3	57.2
		③ どちらかといえば、当てはまらない	62.1	55.6	52.6
		④ 当てはまらない	56.0	49.4	47.9
		差①-④	13.2	11.1	11.3
71	健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか	① している	68.3	60.3	58.7
		② どちらかといえば、している	67.9	59.8	58.2
		③ あまりしていない	65.7	58.0	55.8
		④ 全くしていない	57.9	51.0	46.9
		差①-④	10.4	9.3	11.8

2 【中学校】教科の平均正答率・平均 IRT スコアと関係が見られた生徒質問調査結果

質問 番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ生徒の平均正答率・平均IRTスコア		
			国語	数学	理科
5	自分には、よいところがあると思いますか	① 当てはまる	54.5	52.8	515
		② どちらかといえば、当てはまる	53.8	48.8	503
		③ どちらかといえば、当てはまらない	50.9	43.9	485
		④ 当てはまらない	48.3	38.3	475
		差①-④	6.2	14.5	40
6	先生は、あなたのよいところを認めてくださっていると思いますか	① 当てはまる	55.0	52.3	516
		② どちらかといえば、当てはまる	52.9	47.2	498
		③ どちらかといえば、当てはまらない	49.2	43.4	476
		④ 当てはまらない	43.2	37.5	450
		差①-④	11.8	14.8	66
11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	① 当てはまる	54.4	51.0	510
		② どちらかといえば、当てはまる	51.4	45.3	491
		③ どちらかといえば、当てはまらない	50.7	42.6	486
		④ 当てはまらない	45.8	37.3	426
		差①-④	8.6	13.7	84
13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	① 当てはまる	56.2	55.2	531
		② どちらかといえば、当てはまる	53.5	48.7	502
		③ どちらかといえば、当てはまらない	50.3	42.8	476
		④ 当てはまらない	44.6	35.3	439
		差①-④	11.6	19.9	92

質問 番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ生徒の平均正答率・平均IRTスコア		
			国語	数学	理科
15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	① よくある	54.6	50.4	510
		② ときどきある	53.0	48.8	502
		③ あまりない	51.9	46.7	497
		④ 全くない	35.6	28.8	413
		差①－④	19.0	21.6	97
16	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	① できている	58.4	59.6	548
		② どちらかといえば、できている	53.6	49.1	502
		③ どちらかといえば、できていない	48.2	38.5	464
		④ できていない	42.4	28.5	427
		差①－④	16.0	31.1	121
23	新聞を読んでいますか	① ほぼ毎日読んでいる	62.2	63.1	582
		② 週に1～3回程度読んでいる	60.9	59.2	553
		③ 月に1～3回程度読んでいる	57.1	56.1	534
		④ ほとんど、または、全く読まない	52.5	47.6	497
		差①－④	9.7	15.5	85
24	読書は好きですか	① 当てはまる	60.6	55.6	543
		② どちらかといえば、当てはまる	54.0	50.1	511
		③ どちらかといえば、当てはまらない	49.8	45.8	485
		④ 当てはまらない	44.1	39.5	445
		差①－④	16.5	16.1	98
29-1	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができますか	① とてもそう思う	57.2	54.5	529
		② そう思う	54.2	50.1	508
		③ あまりそう思わない	48.1	41.7	470
		④ そう思わない	42.9	34.7	436
		差①－④	14.3	19.8	93
29-2	あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができますか	① とてもそう思う	55.6	52.1	517
		② そう思う	53.1	48.5	502
		③ あまりそう思わない	47.5	40.7	468
		④ そう思わない	39.5	32.0	417
		差①－④	16.1	20.1	100
29-3	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができますか	① とてもそう思う	55.7	54.4	529
		② そう思う	55.3	52.5	516
		③ あまりそう思わない	52.0	45.9	491
		④ そう思わない	48.5	40.0	462
		差①－④	7.2	14.4	67
29-4	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか	① とてもそう思う	57.1	55.3	534
		② そう思う	55.3	52.4	516
		③ あまりそう思わない	50.1	43.7	479
		④ そう思わない	46.5	36.2	449
		差①－④	10.6	19.1	85
31	1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	① 発表していた	58.3	59.9	550
		② どちらかといえば、発表していた	56.5	55.4	527
		③ どちらかといえば、発表していなかった	50.6	43.1	481
		④ 発表していなかった	48.5	37.1	457
		⑤ 考えを発表する機会ではなかった	42.8	35.0	434
		差①－⑤	15.5	24.9	116
32	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	① 当てはまる	59.7	62.3	559
		② どちらかといえば、当てはまる	54.5	50.8	509
		③ どちらかといえば、当てはまらない	47.4	36.3	457
		④ 当てはまらない	37.7	22.9	396
		差①－④	22.0	39.4	163
33	1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	① 当てはまる	58.1	60.3	548
		② どちらかといえば、当てはまる	54.7	50.7	512
		③ どちらかといえば、当てはまらない	50.0	42.2	476
		④ 当てはまらない	44.7	32.8	430
		差①－④	13.4	27.5	118
34	1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	① 当てはまる	56.7	57.5	533
		② どちらかといえば、当てはまる	54.3	49.6	508
		③ どちらかといえば、当てはまらない	48.2	38.8	466
		④ 当てはまらない	41.0	28.6	417
		差①－④	15.7	28.9	116
35	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	① 当てはまる	57.0	55.3	527
		② どちらかといえば、当てはまる	53.6	48.9	504
		③ どちらかといえば、当てはまらない	47.2	38.8	465
		④ 当てはまらない	41.9	30.6	429
		⑤ 学級の生徒との間で話し合う活動を行っていない	37.7	24.5	391
		差①－⑤	19.3	30.8	136
36	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	① 当てはまる	58.7	61.4	550
		② どちらかといえば、当てはまる	54.5	50.4	510
		③ どちらかといえば、当てはまらない	49.2	39.3	468
		④ 当てはまらない	40.6	27.5	425
		差①－④	18.1	33.9	125
37	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか	① 当てはまる	57.1	57.0	537
		② どちらかといえば、当てはまる	53.8	49.3	504
		③ どちらかといえば、当てはまらない	51.0	43.9	484
		④ 当てはまらない	46.2	35.7	445
		差①－④	10.9	21.3	92
38	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	① 当てはまる	55.4	53.6	520
		② どちらかといえば、当てはまる	53.2	48.1	501
		③ どちらかといえば、当てはまらない	51.1	44.1	486
		④ 当てはまらない	45.5	36.3	450
		差①－④	9.9	17.3	70
39	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	① 当てはまる	55.3	52.9	516
		② どちらかといえば、当てはまる	53.5	48.2	503
		③ どちらかといえば、当てはまらない	45.6	38.0	460
		④ 当てはまらない	41.3	30.5	416
		差①－④	14.0	22.4	100
40	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	① 当てはまる	56.0	54.8	524
		② どちらかといえば、当てはまる	54.1	50.2	508
		③ どちらかといえば、当てはまらない	51.6	44.7	489
		④ 当てはまらない	46.8	38.3	460
		差①－④	9.2	16.5	64
41	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	① 当てはまる	54.8	52.4	515
		② どちらかといえば、当てはまる	53.5	49.0	505
		③ どちらかといえば、当てはまらない	52.2	45.1	492
		④ 当てはまらない	48.3	40.7	461
		差①－④	6.5	11.7	54
42	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	① 当てはまる	54.8	53.2	515
		② どちらかといえば、当てはまる	53.3	48.7	503
		③ どちらかといえば、当てはまらない	53.2	47.2	502
		④ 当てはまらない	50.6	43.1	479
		差①－④	4.2	10.1	36
43	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	① 当てはまる	55.6	52.7	517
		② どちらかといえば、当てはまる	52.8	47.2	499
		③ どちらかといえば、当てはまらない	47.2	41.9	473
		④ 当てはまらない	40.8	31.4	424
		差①－④	14.8	21.3	93

香川の結果に特徴の見られる質問【学校質問調査】

Point

- 発達障害を含む障害のある児童生徒に対する授業の中で、合理的配慮の提供として「■70-1/70-1(1) 人的支援の配慮」をどの程度行ったかを問う質問に「十分に行った」「一部行った」と肯定的に回答した学校の割合は、小・中学校ともに全国を上回った。
- 「■72/72 前年度までに、近隣等の中学校(小学校)と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組をどの程度行いましたか」の質問に「十分に行った」「一部行った」と肯定的に回答した学校の割合は、小・中学校ともに全国を下回った。
- 「■29 授業では、自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っていると思いますか」の質問に肯定的に回答した中学校の割合は、全国を下回った。

※ 肯定的な回答とは、回答選択肢1+2を指す。(回答選択肢一覧…P110)

※ 「R6番号」欄の「新」は、R7年度新たに問われた質問。「R5～」は、R6年度にはなかったが、R5年度にはあった質問。

○肯定的な回答が5pt以上全国を上回る質問

【小・中共通】

質問番号	R6番号	質問事項	小学校		中学校	
			選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
70-1/70-1	新	学校では、調査対象学年の児童(生徒)のうち、発達障害を含む障害のある児童(生徒)に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。(1) 人的支援の配慮	4.1	11.5	16.4	19.0
75/75	新	コミュニティ・スクール等の仕組みを活用して、保護者や地域住民の意見を学校運営に反映していますか	23.8	9.6	9.8	7.3
70-3/70-3	新	学校では、調査対象学年の児童(生徒)のうち、発達障害を含む障害のある児童(生徒)に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。(3) ルール・慣行の柔軟な変更	-2.2	5.4	1.6	22.3

【小学校のみ】

質問番号	R6番号	質問事項	小学校	
			選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
19	18	個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか(オンラインでの参加を含む)	12.7	5.7

【中学校のみ】

質問番号	R6番号	質問事項	中学校	
			選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
70-2	新	学校では、調査対象学年の生徒のうち、発達障害を含む障害のある生徒に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。(2) 情報の取得、利用及び意思疎通への配慮	1.7	17.0

▽肯定的な回答が5pt以上全国を下回る質問

【小・中共通】

質問番号	R6番号	質問事項	小学校		中学校	
			選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
72/72	68/72	前年度までに、近隣等の中学校(小学校)と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組をどの程度行いましたか	-13.1	-31.7	-6.4	-20.1
65/65	63/67	教職員と家庭との間で連絡を取り合う場面で、コンピュータなどのICT機器をどの程度活用していますか	-19.7	-17.0	-9.9	-19.0
84/84	76/80	令和6年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明をどの程度行いましたか(学校のホームページや学校だよりなどへの掲載、保護者会等での説明を含む)	-17.0	-16.6	-14.9	-11.6
71/71	新	学校では、調査対象学年の児童(生徒)のうち、日本語指導が必要な児童(生徒)に対して、特別な配慮に基づく指導をどの程度行っていますか	-3.9	-10.7	-4.2	-6.3
82/82	73/77	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学校では、児童(生徒)が行った家庭学習の課題について、その後の教員の指導改善や児童(生徒)の学習改善に生かしましたか	-10.2	-7.9	-1.5	-7.4
34/34	35/35	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか	-4.9	-6.3	-9.1	-13.1
30/30	30/30	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学習指導において、児童(生徒)一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫しましたか	-8.0	-5.1	-11.1	-12.8

▽肯定的な回答が5pt以上全国を下回る質問

【小学校のみ】

			小学校	
質問番号	R6番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
79	新	コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組は、教員の業務負担軽減に効果がありましたか	-1.3	-8.2
68	66	障害のある児童が一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する際、入出力支援装置等を活用し、障害種・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた支援をどの程度行いましたか	-0.8	-5.3
73	69	職場見学を行っていますか	-13.6	

※ 質問番号 73 については、選択肢 1 : 「行っている」、選択肢 2 : 「行っていない」となっているため、選択肢 1 の差のみで比較している。

【中学校のみ】

			中学校	
質問番号	R6番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
29	29	調査対象学年の生徒は、授業では、自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っていると思いますか	-7.4	-23.7
33	34	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	-4.5	-19.6
32	33	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	-13.4	-17.3
81	76	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習について、生徒が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか	-9.9	-15.6
76	新	地域学校協働活動の仕組みを生かして、保護者や地域住民との協働による活動を行いましたか	-9.4	-13.9
74	R5 79	教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか	-2.1	-9.7
18	16	授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか	-15.6	-9.4
17	15	言語活動について、国語科を要としつつ、各教科等の特質に応じて、学校全体として取り組んでいますか	-14.4	-8.8
36	36	調査対象学年の生徒に対して、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか	-20.4	-8.6
38	38	調査対象学年の生徒に対して、学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の生徒が意思決定できるような指導を行っていますか	-4.5	-6.7
24	24	ストレスチェックの結果の活用や研修など、教職員自身の心身の健康状態につき振り返り対処する機会が提供されていると思いますか	-11.0	-6.5
46	46	調査対象学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、観察や操作、実験等の活動を通して、数量や図形等の性質を見いだす活動を行いましたか	-4.5	-5.8
11	9	前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか	-2.3	-5.5
25	25	調査対象学年の生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	-13.2	-5.4
80	75	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えましたか	-7.9	-5.3
45	45	調査対象学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、日常生活や社会における事象との関連を図った授業を行いましたか	-5.3	-5.2

○頻度に関する回答が5pt以上全国を上回る質問

【小・中共通】 なし

【小学校のみ】

質問 番号	R6 番号	質問事項	小学校	
			選択肢1 の差(pt)	選択肢1+2 の差(pt)
55	53	前年度に、教員が大型提示装置等(プロジェクター、電子黒板等)のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか	9.4	5.1

【中学校のみ】

質問 番号	R6 番号	質問事項	中学校	
			選択肢1 の差(pt)	選択肢1+2 の差(pt)
73	73	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、職場体験活動を何日程度行いましたか	-15.4	

※ 質問番号73については、選択肢1:「実施しなかった」、選択肢2:「1日～2日」となっているため、数値が小さいほど全国を上回ると表記している。

▽頻度に関する回答が5pt以上全国を下回る質問

【小・中共通】

質問 番号	R6 番号	質問事項	小学校		中学校	
			選択肢1 の差(pt)	選択肢1+2 の差(pt)	選択肢1 の差(pt)	選択肢1+2 の差(pt)
66/66	64/68	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか	-13.8	-20.7	-19.7	-38.6
63/63	61/65	調査対象学年の児童(生徒)が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	-8.1	-16.8	-11.9	-14.6
60/60	58/62	調査対象学年の児童(生徒)が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	-11.9	-12.6	-5.8	-19.5
61/61	59/63	教職員と調査対象学年の児童(生徒)がやりとりする場面では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	-8.7	-9.0	-14.7	-18.4
59/59	57/61	調査対象学年の児童(生徒)が自分で調べる場面(ウェブブラウザによるインターネット検索等)では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	-10.3	-8.5	-14.0	-11.8
58/58	56/60	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか	-8.7	-7.7	-23.1	-18.8
67-4/ 67-4	65-4/ 69-4	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(4)外国人児童(生徒)に対する学習活動等の支援	-4.7	-7.7	-5.4	-5.7
67-3/ 67-3	65-3/ 69-3	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(3)特別な支援を要する児童(生徒)に対する学習活動等の支援	-6.8	-7.2	-13.8	-14.5
62/62	60/64	調査対象学年の児童(生徒)同士がやりとりする場面では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	-2.6	-6.7	-10.8	-17.4
67-6/ 67-6	65-6/ 69-6	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(6)児童(生徒)に対するオンラインを活用した相談・支援	-5.9	-6.4	-7.2	-8.0

【小学校のみ】

質問 番号	R6 番号	質問事項	小学校	
			選択肢1 の差(pt)	選択肢1+2 の差(pt)
67-5	65-5	児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(5)児童の心身の状況の把握	-12.5	-14.6

【中学校のみ】

質問 番号	R6 番号	質問事項	中学校	
			選択肢1 の差(pt)	選択肢1+2 の差(pt)
67-1	69-1	生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(1)不登校生徒に対する学習活動等の支援((67-2)の授業配信を含む)	-5.8	-9.6
67-2	69-2	生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(2)希望する不登校生徒に対する授業配信	-6.9	-6.4

Question 1 学習意欲 に関わる 質問項目

「学習意欲」に関わる質問項目について、どのような回答状況の変化が見られたか。

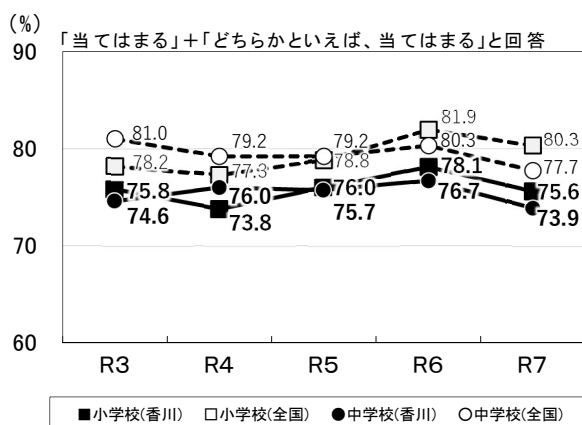
Answer

1. 主体的・対話的に学習に取り組む態度に関わる質問について

「□32 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに昨年度より減少した。また、「□39 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに、90%を超える割合で推移している。どちらの質問についても、その増減は、全国と連動した動きが見られる。

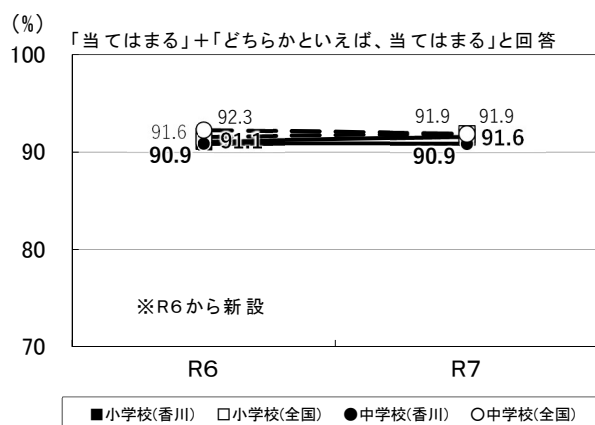
□32 5年生まで(1,2年生のとき)に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

【児童生徒質問調査】



□39 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか

【児童生徒質問調査】



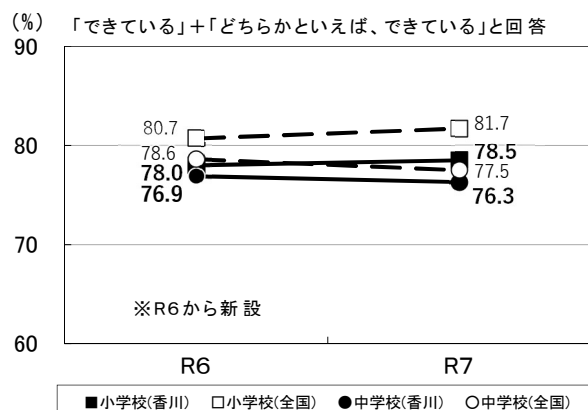
Answer

2. 主体的な学習の調整に関わる質問について

- 「□16 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに、昨年度とほぼ同等であった。
- 「□36 学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか」の質問に対して、肯定的に回答した児童生徒の割合は、昨年度と比較して、小学校で3.3pt、中学校で5.5pt 減少した。

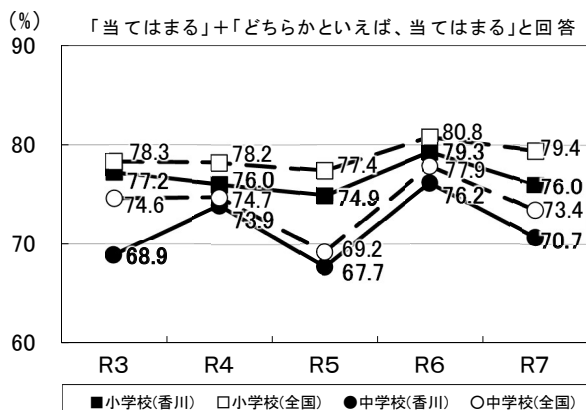
□16 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができますか

【児童生徒質問調査】



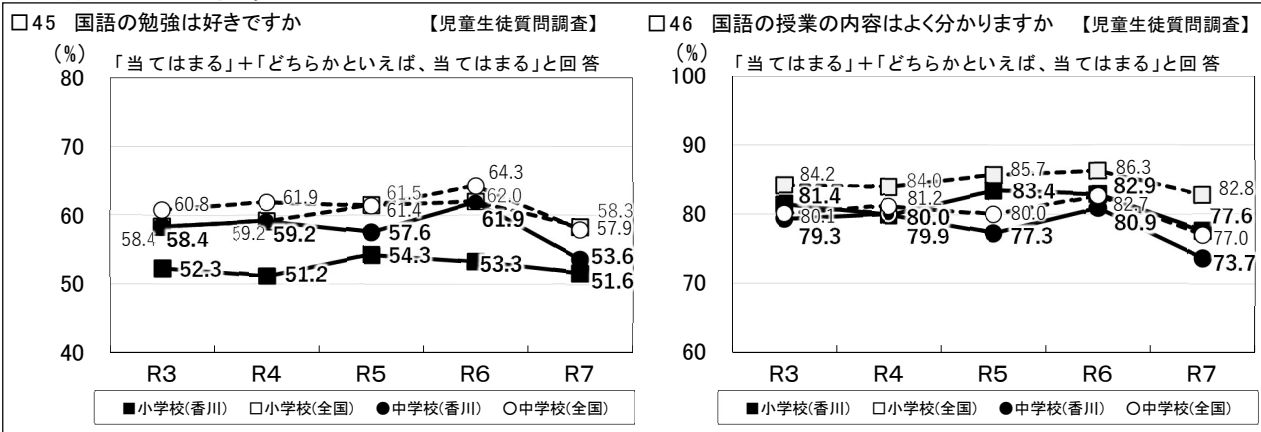
□36 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか

【児童生徒質問調査】

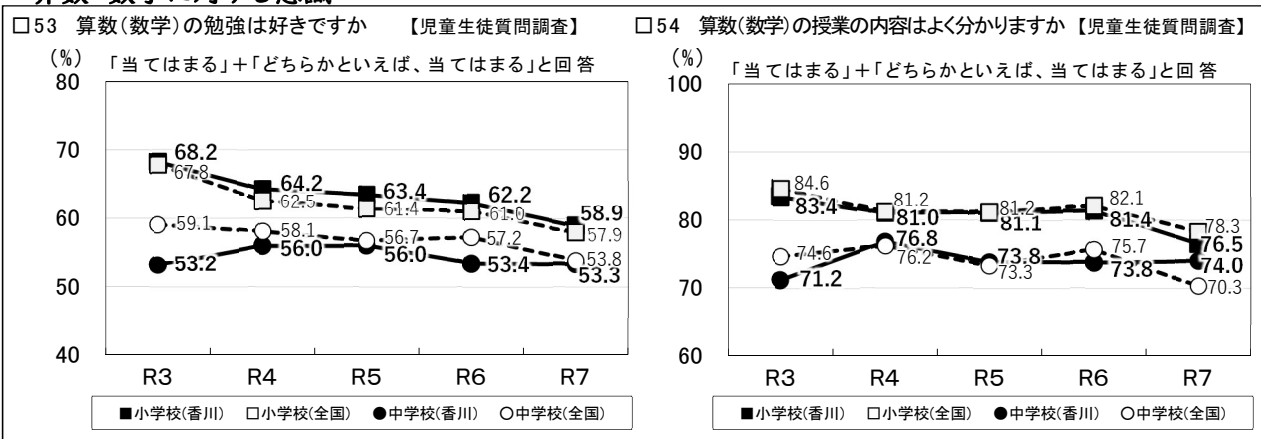


教科の学習について、「勉強が好き」「授業の内容がよく分かる」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、全体的に減少傾向が見られる。一方で、「⁵⁴算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか」の質問について、中学校で肯定的に回答した生徒の割合は、全国は減少している中、わずかではあるが増加した。

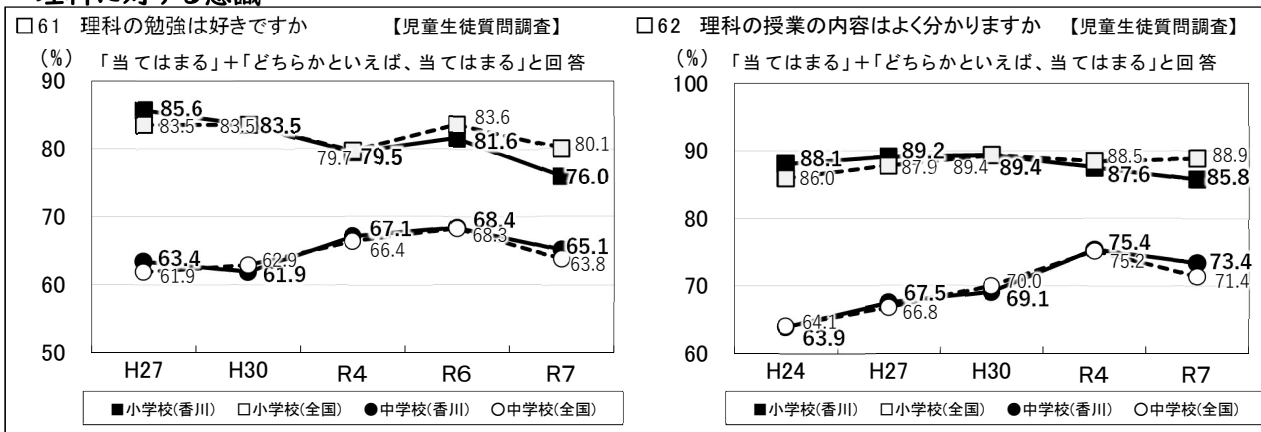
国語に対する意識



算数・数学に対する意識



理科に対する意識



Column

児童生徒の学習意欲を高めるためには、一人一人が主体的・対話的に学習に取り組み、自らの学びを振り返って次の学びへとつなげられる授業づくりが必要です。さらに、各教科の学習において「分かった」と実感できる経験が、「好き」や「得意」につながっていくでしょう。児童生徒の学び力を信じて任せるとともに、必要に応じて支え、成長を丁寧に見取り、価値付ける姿勢を大切にしていきたいものです。

Question 2 言語活動 に関わる 質問項目

「言語活動」に関わる質問項目について、どのような回答状況が見られたか。

Answer

1. 相手意識や目的意識を明確にした言語活動に関わる質問について

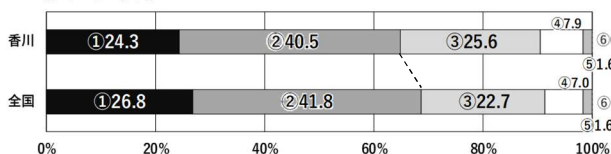
- 「□31 自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している」と、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校で全国を下回った。また、学校質問紙における同様の質問に、肯定的に回答した学校の割合は、小学校で全国をわずかに上回り、中学校で下回った。
- 「□35 学級の友達（生徒）との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」の質問に、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに全国をわずかに下回った。また、「■31 児童（生徒）が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫していますか」の質問に、肯定的に回答した学校の割合は、小・中学校で全国を下回った。特に、「よく行った」と回答した学校の割合は、全国と顕著な差が見られている。

(1) 工夫して発表することへの意識

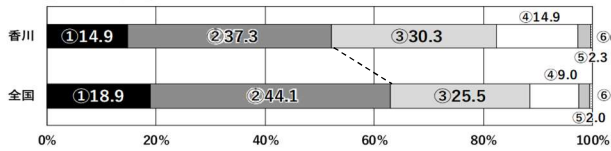
児童生徒の意識

□31 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか
【児童生徒質問調査】

【小学校】



【中学校】

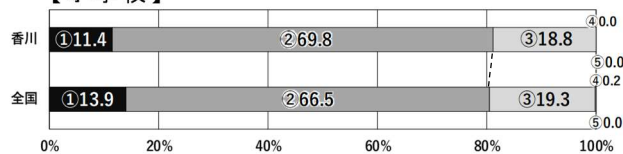


① 発表していた ② どちらかといえば、発表していた
③ どちらかといえば、発表していなかった ④ 発表していなかった
⑤ 考えを発表する機会はなかった ⑥ その他・無回答

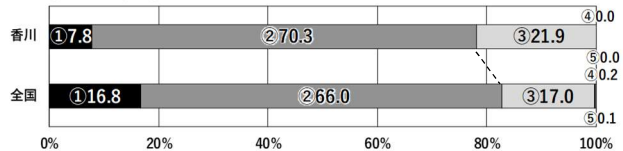
教師の意識

■26 調査対象学年の児童(生徒)は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか
【学校質問調査】

【小学校】



【中学校】

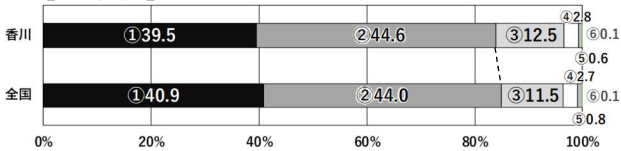


① そう思う ② どちらかといえば、そう思う
③ どちらかといえば、そう思わない ④ そう思わない
⑤ その他・無回答

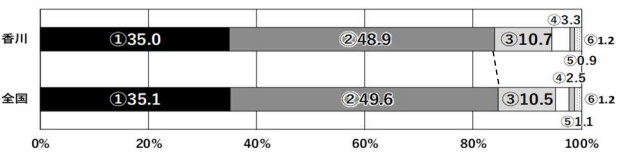
(2) 自分の考えの深化・拡張

□35 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか
【児童生徒質問調査】

【小学校】



【中学校】

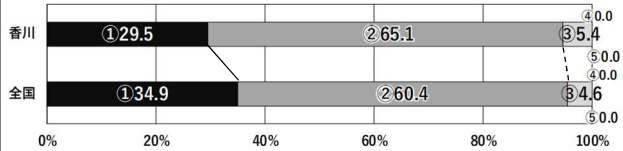


① 当てはまる ② どちらかといえば、当てはまる
③ どちらかといえば、当てはまらない ④ 当てはまらない
⑤ 学級の友達（生徒）との間で話し合う活動を行っていない
⑥ その他・無回答

(3) 教師の学習課題や活動の工夫

■31 前年度までに、学習指導において、児童(生徒)が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫しましたか
【学校質問調査】

【小学校】



【中学校】



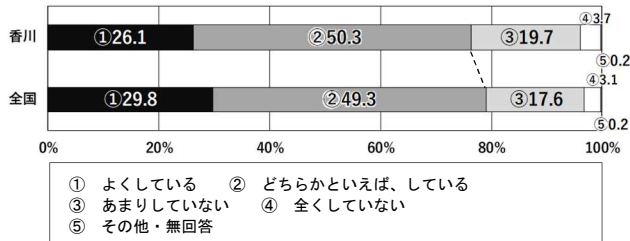
① よく行った ② どちらかといえば、行った
③ あまり行かなかった ④ 全く行かなかった
⑤ その他・無回答

Answer 2. 各教科の「読解力」に関わる質問について

各教科の読解力に関わる「□51/*国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けていますか」、「□*/59 文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができていますか」のそれぞれの質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、全国平均を下回った。

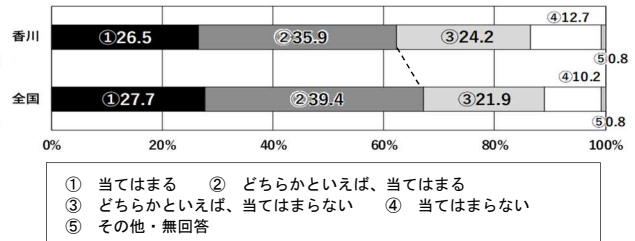
（小学校のみ）

□51/* 国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けていますか 【児童生徒質問調査】



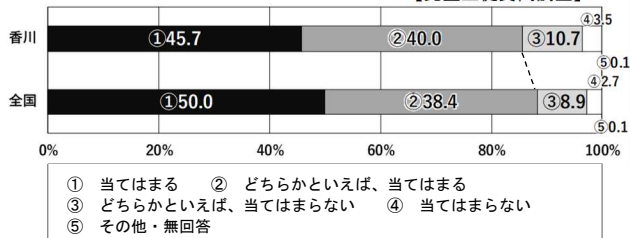
（中学校のみ）

□*/59 文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができていますか 【児童生徒質問調査】



（小学校のみ）

□69/* 理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか 【児童生徒質問調査】



工夫して発表することについての児童生徒と教師の意識の差を埋めるには、どのような働きかけが必要なのだろうか？

読解力等、児童生徒が、各教科で確かな学力を身に付けることができるようにするためには、どのような言語活動を設定すればよいのだろうか？



Column

本年度の学校質問調査では、国語科、算数・数学科、理科の指導法について、新たに質問項目が追加されました。例えば、国語科では、次のような項目が追加されました。

国語科	
小・中共通	■42/42 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、国語の授業で、児童（生徒）に学習の状況について改善すべき点を伝え、改善できるように手立てを講じることを行いましたか
小学校	調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、 ・ ■43 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書くことができるような指導を行いましたか ・ ■44 目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができる指導を行いましたか
中学校	調査対象学年の生徒に対する国語の授業において、前年度までに、 ・ ■43 文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることができるような指導を行いましたか ・ ■44 読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるような指導を行いましたか

質問項目には、各教科でどのような点に留意して指導すればよいかが示されています。これらを参考に、各教科で育成したい資質・能力や児童生徒の実態に応じて、適切な言語活動を設定していくことが大切です。その際には、国語科に限らず、「相手の立場に立って考えること」「自分の考えの根拠を明確にすること」「既習の知識や他の考え方と関連付けて捉えること」といった視点を大切に、活動を構成していく必要があります。さらに、設定した活動における児童生徒の取組を丁寧に見取り、価値付けることで、読解力等の育成とともに、「できた」という手ごたえや自信を育むことにもつながるのではないのでしょうか。

Question 3 学習習慣 に関わる 質問項目

「学習習慣」に関わる質問項目について、どのような回答状況の変化が見られたか。

Answer

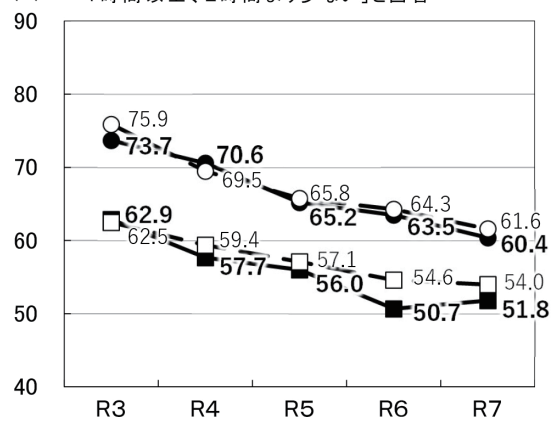
1. 平日1日当たりの勉強時間に関わる質問について

「□17 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」の質問について、「1 時間以上」と回答した児童生徒の割合は、小学校で増加し、中学校で減少した。

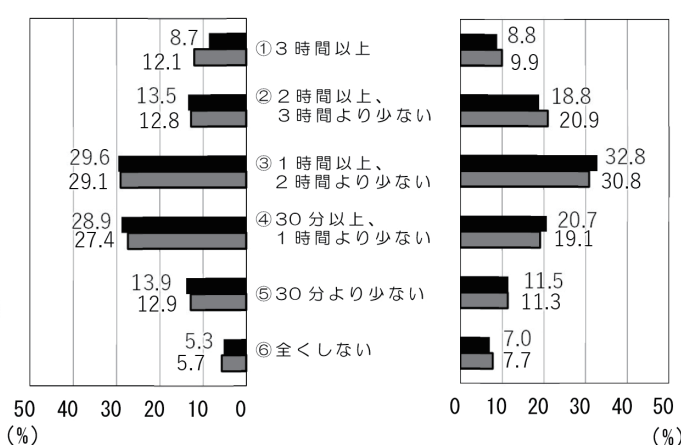
□17 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

【児童生徒質問調査】

「3 時間以上」+「2 時間以上、3 時間より少ない」
(%) +「1 時間以上、2 時間より少ない」と回答



家庭学習の時間の分布状況



Answer

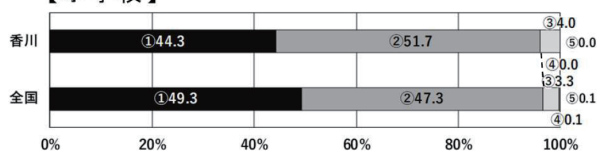
2. 家庭での学習方法等の指導に関わる質問について

- 「■80 前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、児童（生徒）に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えましたか」の質問について、肯定的に回答した学校の割合は、小学校は 96.0% で、全国をわずかに下回り、中学校は 87.5% で、全国を下回った。
- 「■81 家庭学習について、児童（生徒）が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか」の質問について、肯定的に回答した学校の割合は、小学校は 91.3% で、全国をわずかに上回ったが、中学校は、70.3% で、全国を大きく下回った。

■80 前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、児童（生徒）に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えましたか

【学校質問調査】

【小学校】



【中学校】

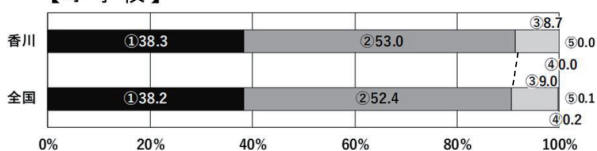


- ① よく行った ② どちらかといえば、行った
③ あまり行わなかった ④ 全く行わなかった
⑤ その他・無回答

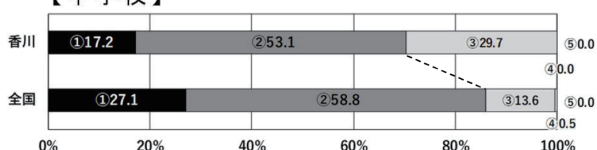
■81 前年度までに、家庭学習について、児童（生徒）が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか

【学校質問調査】

【小学校】



【中学校】

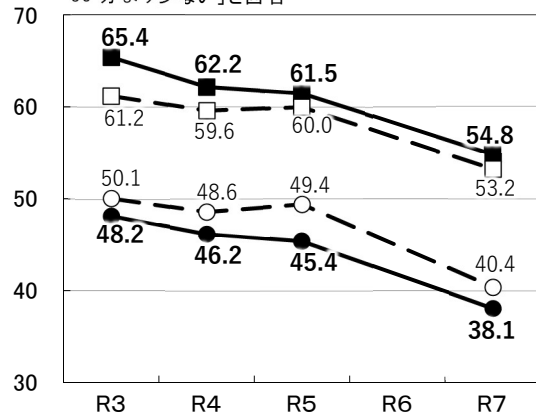


- ① よく行った ② どちらかといえば、行った
③ あまり行わなかった ④ 全く行わなかった
⑤ その他・無回答

- 「□21 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか」の質問について、「10分以上」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに令和5年度より減少した。「全くしない」と回答した児童生徒は、小学校では28.7%で全国を下回ったが、中学校では45.8%で全国を4.0pt上回った。
- 「□24 読書は好きですか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに令和5年度より減少した。

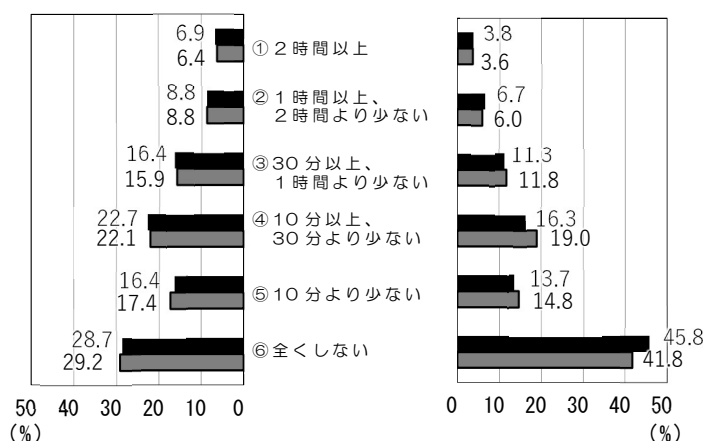
□21 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く） 【児童生徒質問調査】

「2時間以上」+「1時間以上、2時間より少ない」
+「30分以上、1時間より少ない」+「10分以上、30分より少ない」と回答



■小学校(香川) □小学校(全国) ●中学校(香川) ○中学校(全国)

読書の時間の分布状況



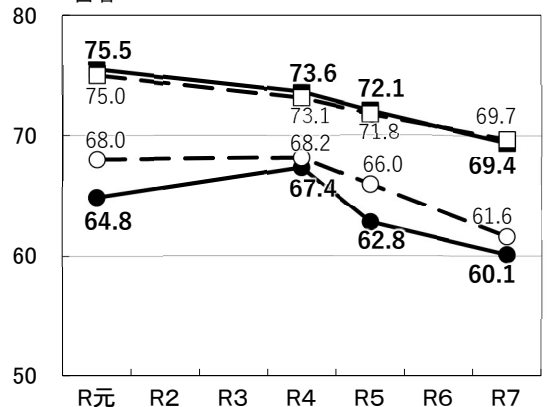
■小学校(香川) ■小学校(全国)

■中学校(香川) ■中学校(全国)

□24 読書は好きですか

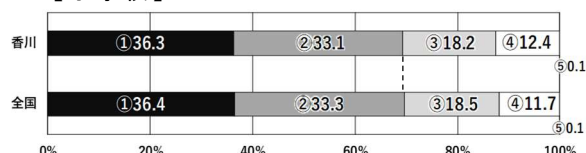
【児童生徒質問調査】

「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」と回答

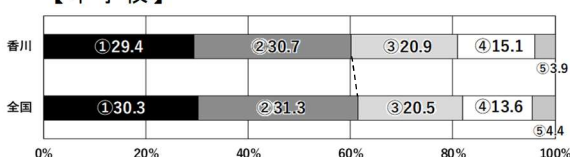


■小学校(香川) □小学校(全国) ●中学校(香川) ○中学校(全国)

【小学校】



【中学校】



① 当てはまる ② どちらかといえば、当てはまる
③ どちらかといえば、当てはまらない ④ 当てはまらない
⑤ その他・無回答

Column

近年、家庭学習の在り方については、「やらされるもの」から「自分で考え取り組むもの」へと転換が見られます。一方で、家庭学習時間が減少傾向にあることから、学力低下を懸念し、かつて行っていたような一律的な宿題や反復学習に戻すべきだという声もあります。しかし、むしろ、児童生徒の興味・関心に応じて主体的に学べる環境づくりこそが、今後は一層重要だと考えます。

例えば、香川県教育委員会では、児童生徒の「確かな学力」の土台となる「学びに向かう力」の育成を目指し、民間事業者と連携して、土曜日や長期休業中に、学校のカリキュラム外で知的好奇心を刺激する複数のテーマによる講座等を開催しています。このような機会を、学校や地域の取組と併せて活用することは、児童生徒の主体的な学びを支える有効な選択肢のひとつだと言えるでしょう。

Question 4 自己有用感等 に関わる質問項目

「自己有用感等」に関わる質問項目について、どのような回答状況の変化が見られたか。

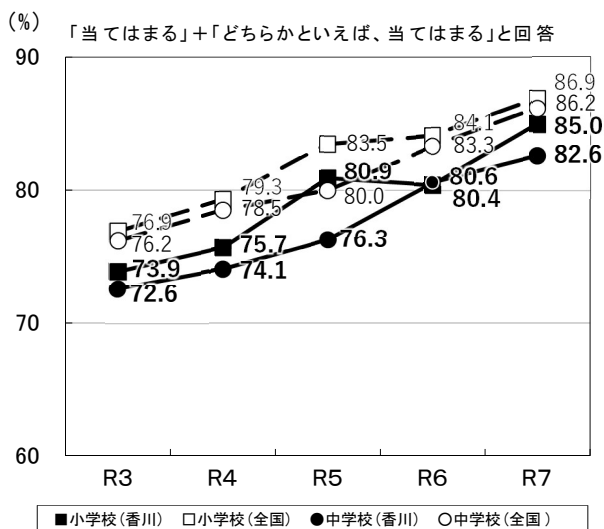
Answer 1. 自己有用感に関わる質問について

- 「☐5 自分には、よいところがあると思いますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに増加傾向にある。また、「☐6 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに、90%を超え、令和4年度以降で最も高い割合となった。
- 「☐7 将来の夢や目標を持っていますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校は、全国と比較して高く、増加傾向にある。中学校は、令和5年度より減少傾向にある。

(1) 自分のよさ

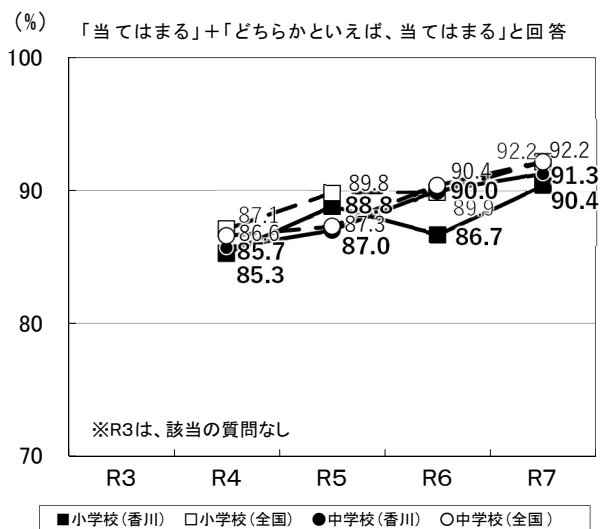
☐5 自分には、よいところがあると思いますか

【児童生徒質問調査】



☐6 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

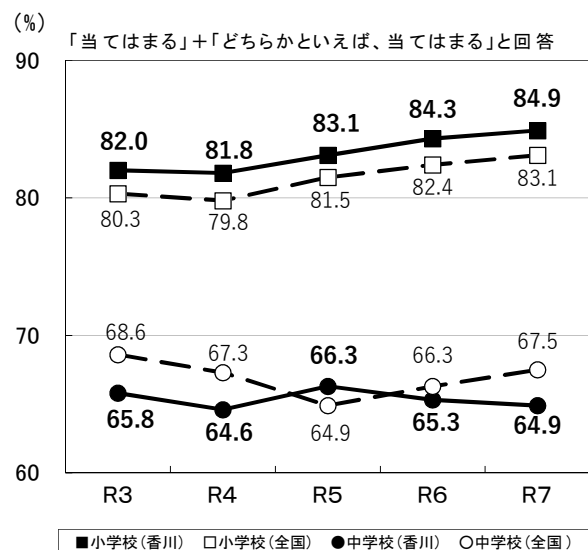
【児童生徒質問調査】



(2) 将来の夢や目標

☐7 将来の夢や目標を持っていますか

【児童生徒質問調査】



Column

先生方の日々の取組は、児童生徒の自己有用感の醸成につながっています。香川県教育委員会では、児童生徒の自己有用感をさらに高めるために、次の3つの視点を大切にしたい関わりを推進しています。

- 傾聴**…児童生徒一人一人にとって、安心・安全な居場所をつくるために、小さな変化を見逃さず、ありのままの声を聞く
- 受容**…児童生徒の思いや願いから活動をスタートさせ、児童生徒とともに考え悩みながら、導く
- 共感**…児童生徒の実際の取組に向き合い、その工夫や努力の過程を認めて、褒める



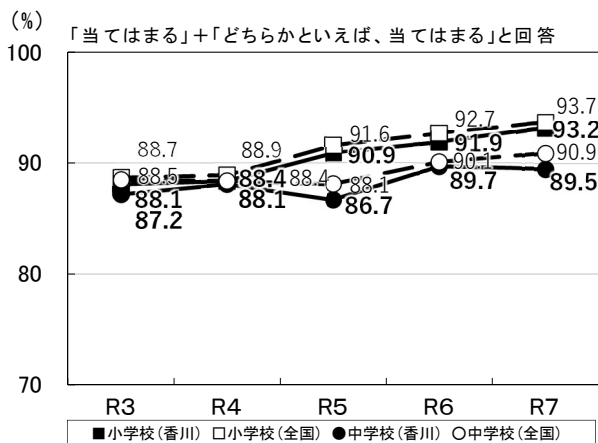
このような関わりを積み重ねていくことが、児童生徒との信頼関係を深め、ひいては自己有用感の向上につながります。

Answer 2. 社会への貢献意欲に関わる質問について

- 「☐8 人が困っているときは、進んで助けていますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校は 93.2%、中学校は 89.5%と、全国と同等の高い水準で推移している。
- 「☐11 人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに増加傾向にあり、令和 3 年度以降で最も高い割合となっている。

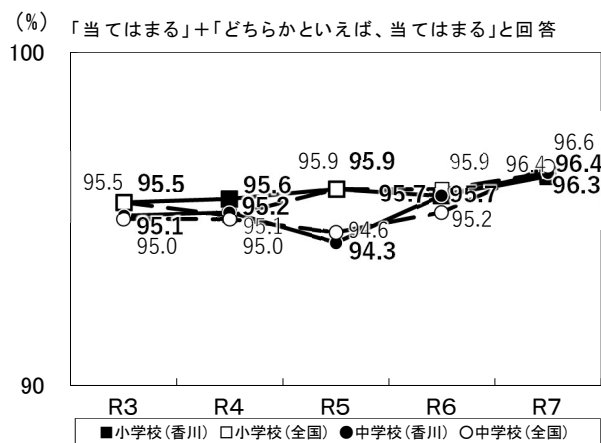
□8 人が困っているときは、進んで助けていますか

【児童生徒質問調査】



□11 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

【児童生徒質問調査】



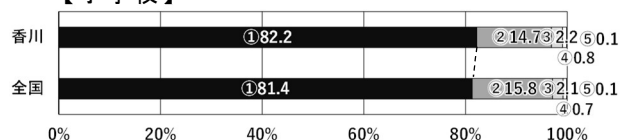
Answer 3. いじめに関わる質問について

「☐9 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の質問について、「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、小学校は 82.2%、中学校は 77.7%と、全国をわずかに上回る割合で推移している。

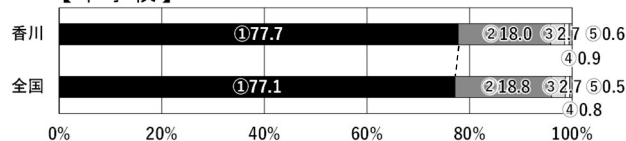
□9 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

【児童生徒質問調査】

【小学校】

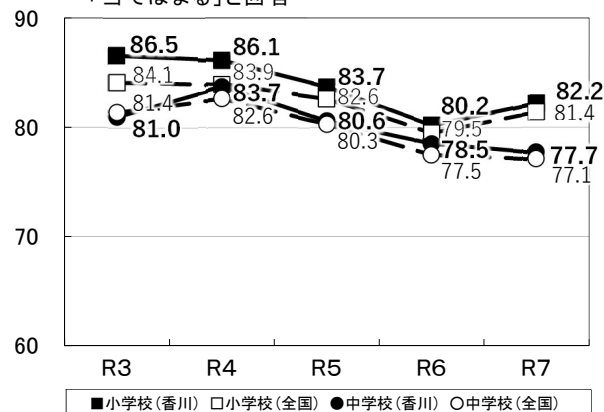


【中学校】



- ① 当てはまる ② どちらかといえば、当てはまる
③ どちらかといえば、当てはまらない
④ 当てはまらない ⑤ その他・無回答

(%) 「当てはまる」と回答



Column

令和 7 年度は、3 年に一度の「いじめゼロ子どもサミット」開催の年です。当日は、各校から参加した実行委員を中心に、「I LOVE ME」を合言葉に、自分自身を好きになることから始め、人と温かい気持ちで接することができる人を増やしたい。そして、香川県のいじめを少しでも減らしたい。」と、主体的に活動に取り組む様子が見られました。このような児童生徒主体の取組が、「相手の立場に立って考えよう」「どんな理由があってもいじめはいけない」という規範意識の醸成につながっているのかもしれない。実行委員となった児童生徒の手で、取組が各校へと広がっていくことに期待します。

Question 5 学校生活 に関わる 質問項目

「学校生活」に関わる質問項目について、どのような回答状況の変化が見られたか。

Answer

1. 学校に対する意識や相談体制に関わる質問について

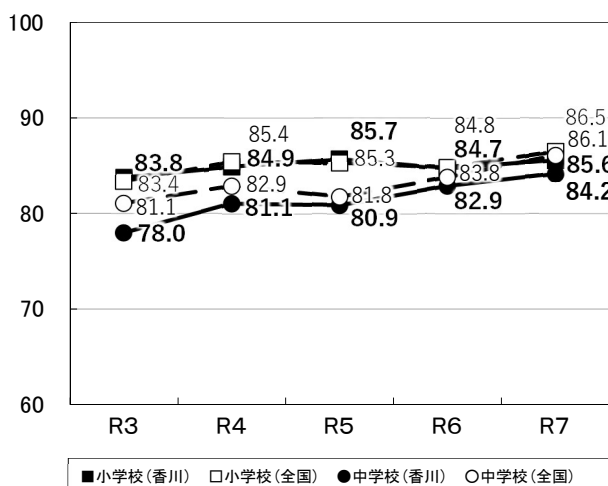
- 「^{□12} 学校に行くのは楽しいと思いますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校では 0.9pt、中学校では 1.3pt 増加した。一方で、帯グラフを見ると、小・中学校で約 15% の児童生徒が、否定的な回答をしていると分かる。
- 「^{□10} 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」の質問について、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、小学校では 2.7pt、中学校では 5.5pt 増加した。一方で帯グラフを見ると、小学校で約 30% の児童が、中学校で約 25% の生徒が、否定的な回答をしていると分かる。

(1) 学校に対する意識

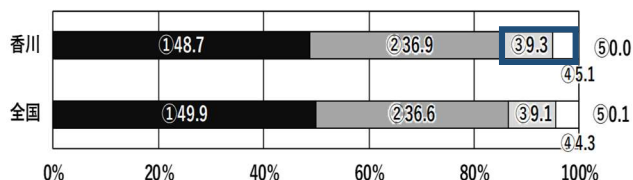
□12 学校に行くのは楽しいと思いますか

【児童生徒質問調査】

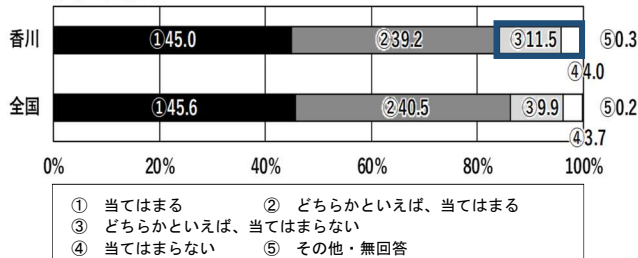
(%) 「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」と回答



【小学校】



【中学校】

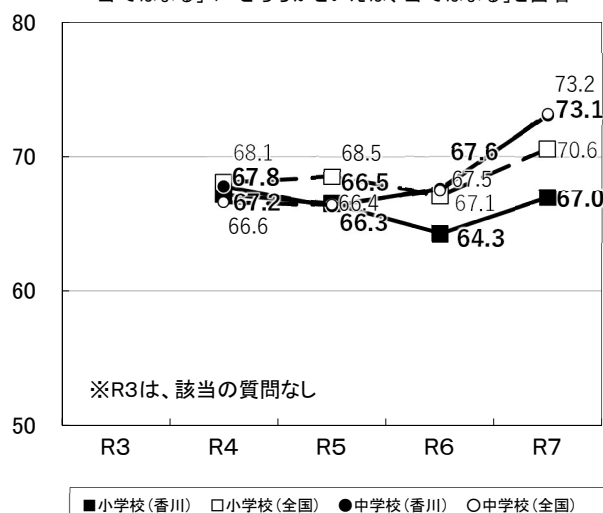


(2) 相談体制

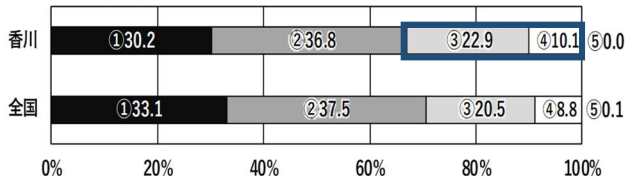
□10 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか

【児童生徒質問調査】

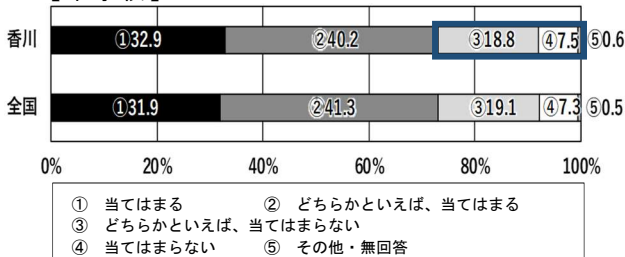
(%) 「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」と回答



【小学校】



【中学校】



Answer

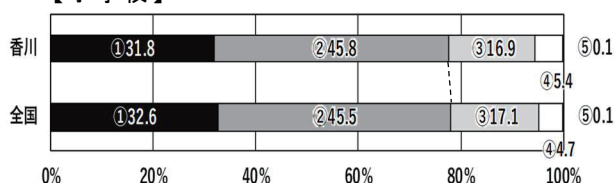
2. 学級での話合いや友達関係に関わる質問について

- ・ 「□13 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校は 77.6%、中学校は 78.2%であり、全国をわずかに下回った。
- ・ 「□14 友達関係に満足していますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校は 91.6%、中学校は 91.6%であり、全国とほぼ同等の割合であった。
- ・ 「□41 あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会（学級活動）で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校は 84.0%、中学校は 82.0%で、中学校で全国をやや下回った。
- ・ 「□42 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校は 79.4%、中学校は 74.5%であり、全国を下回った。

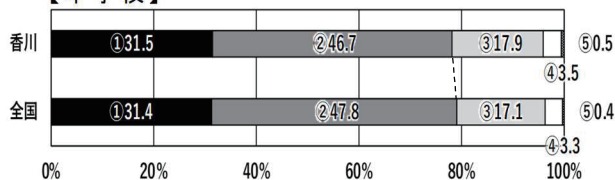
□13 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか

【児童生徒質問調査】

【小学校】



【中学校】

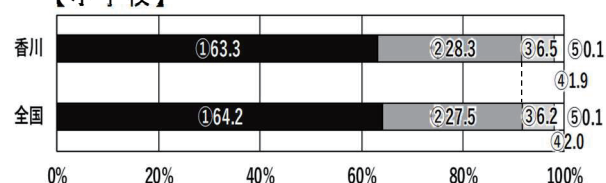


- ① 当てはまる ② どちらかといえば、当てはまる
 ③ どちらかといえば、当てはまらない
 ④ 当てはまらない ⑤ その他・無回答

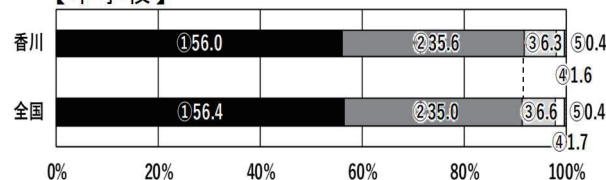
□14 友達関係に満足していますか

【児童生徒質問調査】

【小学校】



【中学校】

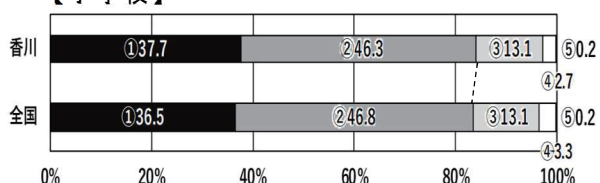


- ① 当てはまる ② どちらかといえば、当てはまる
 ③ どちらかといえば、当てはまらない
 ④ 当てはまらない ⑤ その他・無回答

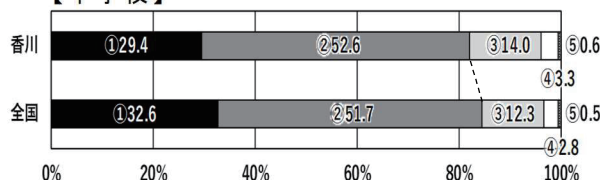
□41 あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会（学級活動）で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか

【児童生徒質問調査】

【小学校】



【中学校】

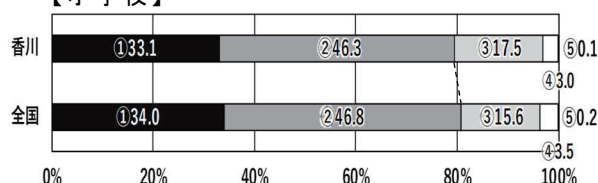


- ① 当てはまる ② どちらかといえば、当てはまる
 ③ どちらかといえば、当てはまらない
 ④ 当てはまらない ⑤ その他・無回答

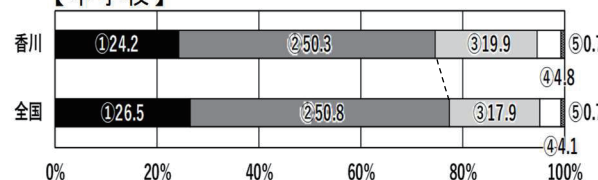
□42 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか

【児童生徒質問調査】

【小学校】



【中学校】



- ① 当てはまる ② どちらかといえば、当てはまる
 ③ どちらかといえば、当てはまらない
 ④ 当てはまらない ⑤ その他・無回答

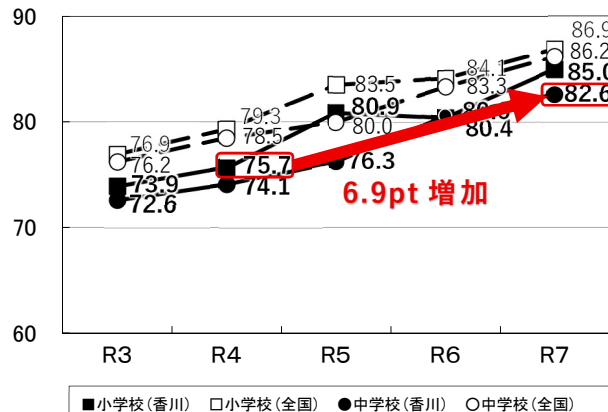
Column

生徒指導提要では、児童生徒による自治的な活動を学校生活の充実と向上につながる重要な教育活動として位置付けています。学級、学校の実態や、発達段階によって対象は変わりますが、自分たちの手でルールを改善したり、行事等を企画・運営したりすることは、「学校が楽しい」という思いを高めます。

あのときの6年生は今？

□5 自分には、よいところがあると思いますか 【児童生徒質問調査】

(%) 「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」と回答



◆ 折れ線グラフの見方を変えると・・・

経年比較の折れ線グラフについて、R4年度の小学校6年生と、R7年度の中学校3年生に着目してみると、同一児童生徒で比較することができます。例えば、左のグラフであれば、「□5 自分には、よいところがあると思いますか」の質問に、肯定的に回答した児童生徒の割合は、75.7%から82.6%に6.9pt増加していることが分かります。

このような視点で、児童生徒質問調査結果を分析したとき、次の質問事項で、3pt 以上割合が増加していました。

質問事項		R4	R7	差
5	自分には、よいところがあると思いますか 「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」と回答	75.7	82.6	+6.9pt
6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか 「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」と回答	85.3	91.3	+6.0pt
10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか 「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」と回答	67.2	73.1	+5.9pt
13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか 「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」と回答	73.6	78.2	+4.6pt
19	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらい時間、勉強をしますか 「4時間以上」+「3時間以上、4時間より少ない」+「2時間以上、3時間より少ない」と回答	24.3	29.3	+5.0pt
25	これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありましたか 「よくしていた」+「ときどきしていた」と回答	64.3	76.1	+11.8pt
35	学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか 「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」と回答	78.8	83.9	+5.1pt
41	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会(学級活動)で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか 「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」と回答	75.1	82.0	+6.9pt
43	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか 「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」と回答	80.4	90.7	+10.3pt

この結果から、香川県の小・中学校では、児童生徒一人一人の自己有用感を育み、互いを認め高め合う学級風土を醸成するとともに、家庭と連携して個々の興味・関心を伸ばす指導に力が注がれていたことが伺えます。

その背景には、小・中学校が緊密に連携し、9年間を見通して子どもの情報を共有することで、その健やかな成長を支えようとする先生方の熱意があったことでしょう。

これは大きな成果であり、今後も子どもたち一人一人に寄り添うこの指導が大切にされることを期待しています。